広島市生活支援体制整備事業広報紙　令和２年（２０２０年）９月

あさきた　つながる通信　創刊号

社会福祉法人
広島市安佐北区社会福祉協議会
広島市安佐北区可部三丁目19-22
電　話　082-814-0811
FAX　082-814-1895

すがすがしい秋の風が吹く今日このごろ、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

この度、安佐北区内のサロン活動や助け合い活動などの素敵な地域活動・取り組みの工夫を紹介する広報紙『あさきた　つながる通信』を発行することとなりました。コロナ禍における活動の参考に、また団体同士の交流に繋がることを願っております。

亀山でウォーキングはじめました！

～密を避けた新たな活動と交流づくり～

朝８時半、点呼の後で出発

亀山福原町内会「福原くつろぎ会」では、これまで月１回のサロンと、月１回のくつろぎカフェを開催していました。また、介護予防のため「いきいき百歳体操」を始めたばかりでしたが、コロナ禍で集会所も狭いため、やむを得なく休止に。「コロナは心配だけど、みんなに会えんのは寂しい」という声を受け、ウォーキング好きの世話人から「ウォーキングなら、屋外だし密を避けて出来るのでは！」と提案があり、７月から始めました。

元々のサロン開催日の朝8時半に集合し、約30分のウォーキングをしています。ポイントは傘！特に女性はおしゃべりに夢中で密になりがち。傘が熱中症予防になり、また確実に距離が保て、感染予防にもなります。サロンの再開を楽しみに、これからも楽しく歩きます！

傘でソーシャルディスタンス

森城ハウス・ひだまりの家(認知症カフェ)

森城ハウス・喫茶　（日、月、火、金、土）
森城ハウス・ひだまりの家カフェ（金）13:00～
森城ハウス・鈴カフェ　（第　2　土曜日）
森城ハウス・ちょい呑み処みどり　（火　夜）
森城ハウス・カラオケ喫茶　（火　14:00～）
森城ハウス・トライ（日、月、火、金、土　2F）
森城ハウス・手芸部（第　2　金　11:00～）
（今後ともよろしくお願いします）

取り外し・移動も簡単な仕切り板

～手づくり仕切り板でカフェを再開～

安佐町飯室・森城団地内にある一般社団法人傾聴の家「森城ハウス」では、毎週金曜日 13 時から認知症カフェ「森城ハウス・ひだまりの家」を開催しています。取材時には押し花を使った素敵なティッシュケースづくりが行われました。コロナ禍で開催自粛もありましたが、現在は再開。飲食に伴ってマスクを外す時のリスクを解消し、再開の後押しになったのが仕切り板です。販売もしていますが品薄で入手困難な時、ここを拠点に活動する生活支援ボランティア「森城ハウス・トライ」が作成を買って出てくれました。森城ハウスでは喫茶はもちろん、場所を提供する形でのレンタルカフェ、レンタル呑み処なども開催。

代表の尾崎さんは「ここが地域交流の場になり、さらにその人らしさや役割を発揮できる場になれば嬉しいです」と話してくださいました。

押し花のティッシュケースづくり

マウスシールドで快適にいきいき百歳体操

～いきいきサロン仲良し若葉会～

口元が見えるので、皆さんの表情もよく分かります

飛沫予防のため
マスクの要領で
耳にゴムをかけて使います

安佐町飯室で活動する「いきいきサロン仲良し若葉会」では、毎週いきいき百歳体操に取り組んでいます。コロナ禍での活動自粛後の再開に向け、いち早くマウスシールドを取り入れ、参加者全員が使用しています。皆さんからは「マスクより息がしやすい」と好評です。

（取材協力/清和・日浦地域包括支援センター）